

「第358回筑後川花火大会」で周知活動を行いました！

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2017年8月5日（土）、福岡県久留米市で開催された「第358回筑後川花火大会」において、周知活動を行いました。

その様子をご紹介します。

筑後川花火大会は、350年以上の歴史を持ち、18,000発の花火が打ち上げられる西日本最大級の花火大会です。

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会の会員である全国塩元売協会所属の近藤塩元売株式会社が、会場近くの塩の販売店様と協力して、塩と暮らしを結ぶ運動の周知活動を行いました。

例年40万人以上が来場するイベントであり、天候にも恵まれたため、当日はまだ明るいうちから大勢の方が来場されました。これらの方々に、塩飴及び熱中症対策をお知らせするウチワの配布を行いました。

花火大会にはたくさんの来場者がありました。その中で、約500名の方に、塩飴等を配布することができました。塩飴、ウチワともに、大変好評をいただきました。

